

(別紙2-3)

事業所名:グループホーム しさんまち

作成日:平成 28年 2月 12日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・入居者の高齢化が進み、身体機能の低下がみられている。 ・終末期と思われる状態になった時、病院への移送を希望しない家族がでてきている。	・看取り、終末期ケアの研修を積み、希望されるご家族と相談しながら、穏やかな最期を迎えられるよう援助する。	①ご家族の意向確認(Drと共に) ②スタッフ外部研修(看取り、ターミナルケア)を受け、スタッフに伝達講習 ③穏やかな最期を迎えられるように援助方法を共有できる手引きを作成する	12ヶ月
2	35	・災害時のマニュアルを(現行)見直し、より安全で動きやすいものに作って行く必要がある。	・自然災害時のマニュアルの整備。	①現行のマニュアルを見直し、全員で安全なマニュアルを作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。